

苫小牧東部地域開発検討会（第3回）

議事概要

日 時：平成31年2月18日（月）13：30 ～ 15：05

場 所：経済産業省別館11階1111共用会議室

出席者

（委員）田村委員（座長）、有村委員（座長代理）、神田委員、杉本委員、
高野委員

（オブザーバー）北海道経済連合会地域政策グループ 清水部長、
北海道経済部 野村産業振興局長、
苫小牧市産業経済部 桜田次長、
（株）日本政策投資銀行北海道支店 内田業務第二課長
（株）苫東 望月代表取締役専務

（事務局）国土交通省北海道局 後藤審議官
高橋参事官、八木企画調整官

議 事

（1）苫小牧東部地域開発検討会とりまとめ（案）について

議事概要

○前2回の検討会で議論した結果を踏まえ、苫東の優位性、今後推進すべき産業・プロジェクト、企業誘致方策などについて整理するとともに、今後の概ね10年の苫東開発の方向性についてまとめた「苫小牧東部地域開発検討会とりまとめ（案）」について議論した。

○「苫小牧東部地域開発検討会とりまとめ（案）」については、概ね各委員の了承を得られたので、今回の意見を踏まえ、座長と事務局で修正を加え、後日、「苫小牧東部地域開発検討会とりまとめ」として公表することとして、本検討会は今回で最終とすることとした。

○委員からの主な意見

- ・ 製造業の大規模な生産拠点の新設は難しい情勢であるものの、引き続き誘致に向けて取り組む必要があるため、今後は誘致しないと誤解されないように表現を修正すべき。
- ・ 新たな産業の創出や、社会的課題を解決していく役割を果たすためには、産官学の連携やスピード感が必要であり、これらを意識してプロジェクト等の

誘致に向けた取組を推進すべき。

- ・プロジェクトの内容に応じた特区制度等の活用についても検討すべき。
- ・苫東地域において実施する実証試験をプロジェクト等に繋げるため、得られたデータを蓄積し活用する受け皿の形成に取り組むことが望まれる。

以上